



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2024 **11**



10月24日ラッセホールにて「2024年度 兵庫県生協大会」を開催しました。



生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」、生協業務に精励した役員・職員に「兵庫県生協連 会長表彰」が贈られました。また、記念講演として「紛争地、被災地に生きる人々の声～取材から見えてきたこと～」をテーマに安田 菜津紀氏の講演がありました。（詳細は次号掲載）





たじま医療生活協同組合
理事長

藤井 高雄
(ふじい・たかお)

診療報酬・介護報酬の 実質減額に一言

本年6月より、たじま医療生活協同組合の理事長を務めさせていただいている医師の藤井です。

たじま医療生活協同組合は1診療所、1訪問看護事業所、3介護関連事業所を運営しています。2025年6月に設立30周年を迎えます。2004年10月台風による円山川決壊で一時経営危機に陥りました。しかし皆様方の支援もあり、復興出来ました。

私は2008年3月より診療所に一人所長医師として赴任しました。2018年4月に65歳の定年を迎え、所長交代をし、非常勤医師で勤めていました。副理事長も務めていましたが、悪化している経営状況の立て直し、働きやすい職場づくりなどを進めるため72歳ですが理事長となりました。

現在直面している問題は、医師、看護師、介護士等の職員不足です。過疎化が進む地域ですので募集をかけてもなかなか見つかりません。他の開業されている医院も閉院されるところも多くなっています。豊岡地域の他の介護事業所も介護士不足でサービス提供を

減らしているところもあります。国は最低賃金について時給1500円を目指すと言っていますが、診療報酬も介護報酬も国が定める公定価格です。公定価格を上げないと時給は上げられません。医師、看護師も雇えません。

訪問介護士の仕事は家事支援から身体支援など多岐多様なものです。それを一人で対応しないといけません。責任が重いのです。専門性も低く見られており、介護系の学校への入学希望者も少なく定員割れや学科廃止するところもあります。国には早急に対策を打ってほしいものです。

課題山積ではありますが、生活協同組合の理念に立ち返り地道に進めていきたいと思っています。

私は地域の家庭医を目指しています。新生児から高齢者の訪問診療など家族丸ごと、健診や予防接種など地域丸ごと診る医師を目指します。日本の諸制度、世界の平和などマクロに診る医師を目指します。

医療・福祉・生活に予算を回してほしいものです。

CONTENTS

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 2. 想点 | 6. 協同組合のかけ橋 |
| 3. うみかぜ音楽祭 | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| 4. 第2回 組合員の参加を考える研究会／
2024年度 緊急通行車両担当者会議 | 8. ひょうごまるごと健康チャレンジ 報告／
県連行事予定／編集後記 |
| 5. 2024年 兵庫県生協連第3回理事会報告／
移転告知 | |

うみかぜ音楽祭

10月6日、舞子公園で「うみかぜ音楽祭」が開催されました。

兵庫県生協連では医療生協（神戸・尼崎・阪神）のみなさんやコープこうべ地域活動推進のみなさんと一緒にひょうごまるごと健康チャレンジの取り組みとして参加しました。

『健康チェックゾーン』では血圧・握力・体組成・ベジチェックを実施し、『運動ゾーン』ではスクエアステップ、『健チャレ宣言ゾーン』では健康チェックを受けて健康宣言をしていただき、ボードに貼っていただきました。ご家族参加された方も多く、小さなお子様から、ご高齢の方まで212人の参加がありました。

ご参加いただいた方からは「階段を使うようになります」「こどもが野菜を採れているのか気になってチェックしてみました。毎日野菜を採るように心がけます」「これからはいつもより10分多く歩いてみます」「ストレッチに取り組みます」「目標を決めて筋トレに励みます」などの声がありました。医療生協のみなさんと一緒に楽しく活動ができました。



受付で問診票を記入してスタート



体組成についての説明



スクエアステップ



健康チャレ宣言を記入



最後に健康チャレ宣言を貼ります



たくさんの健康チャレ宣言が集まりました

第2回 組合員の参加を考える研究会

9月24日兵庫県民会館にて、2024年度第2回「組合員の参加を考える研究会」を開催し、購買生協、医療生協から計6人が参加しました。

自己紹介のあと、参加者は好きな組合員活動とその詳細内容を紹介しました。購買生協からは産地見学、生産者交流、助け合いの会など、医療生協からは、支部活動、班会、サークル活動、マルシェ、活動発表交流会などがあがりました。

一方で、活動が抱えている問題については、メンバーの高齢化・固定化や参加人数が増えないなどが参加者から挙げられ、「アフターコロナでの組合員の暮らし方の変化について（公財）生協総合研究所の調査報告」を参考に、現在の組合員活動について議論しました。

その後、組合員の参加を増やす方法について、具体的な人物像をイメージしながらアイデアを出し合いました。



他の生協の活動について深堀したり、斬新なアイデアを出し合ったり、参加者みんなでワイワイと話し合いました

- 組合員活動への参加を活発にするアイデア ---
- ・対象者を親子、子どもに絞った活動・多方面へ活動の広報を（機関紙＋SNS＋施設へ張り紙）
 - ・土日祝開催、オンライン開催、託児室完備、いつでも参加可能など少なく気軽にできる
 - ・参加のメリットがある（新規組合員に生協のお得なところを知ってもらうなど）
 - ・有償ボランティアによる活動コーディネート
 - ・何より「楽しく」活動していること。活動が楽しそうであること。みんなで学ぶ、話すことが楽しい。

2024年度 緊急通行車両担当者会議

10月11日、緊急通行車両担当者会議をオンラインで行い、購買生協や医療生協などから10人が参加しました。

この会議は、兵庫県と兵庫県生活協同組合連合会が締結している「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書・同実施細目」に基づき、緊急通行車両として通行する車両の標章の交付手続きの会議を、年1回開催しています。県民生活部県民躍動課消費政策班副主任 三木様を迎え、説明を受けました。特に2023年9月1日より、災害発生前であっても緊急通行車両の標章等の交付が可能となり、よりスピーディーに申請ができるようになりました。

各生協の担当者は、今一度自生協の車両の登録状況などを確認するため、熱心な質問をしていました。緊急時には、迅速な生活物資供給ができるよう、引き続き兵庫県と連携をすすめてまいります。



緊急通行車両標章交付の流れが変わったことや昨今の自然災害を受けて、活発な意見交換がされました

2024年度 兵庫県生協連 第3回理事会報告

【開催日時】 2024年10月7日 14:00~16:00

【開催会場】 兵庫県民会館7階「鶴」

【出席者】 岩山会長理事、末松副会長理事、江見専務理事、若生、中野、小谷、横川、松永、森本、岡田、矢田、清宮（以上、理事）、瀬井、多村、柏原（以上、監事）

議決事項

1. 2025年1月の新春トップセミナーの開催概要について
2. 能登豪雨災害募金について

報告事項

1. 分野別生協・団体からの活動報告（各理事、監事より）
2. 2024年度生協大会の詳細について
3. 兵庫県生協連の事務所移転の進捗について
4. 【JCC】協同組合の認知度向上企画
5. その他（県連関連行事、諸活動報告 8/5~10/6）
6. 2024年度下期の主要行事スケジュール



兵庫県民会館閉館に伴い、この会場での最後の理事会となりました

事務所移転のご案内（12月9日～）

兵庫県生活協同組合連合会は12月9日より、下記事務所へ移転します。それに伴い、電話番号・FAX番号も変更いたします。

皆様には、ご不便をおかけしますが、今後ともよろしくお願いいたします。

新住所・電話・FAX

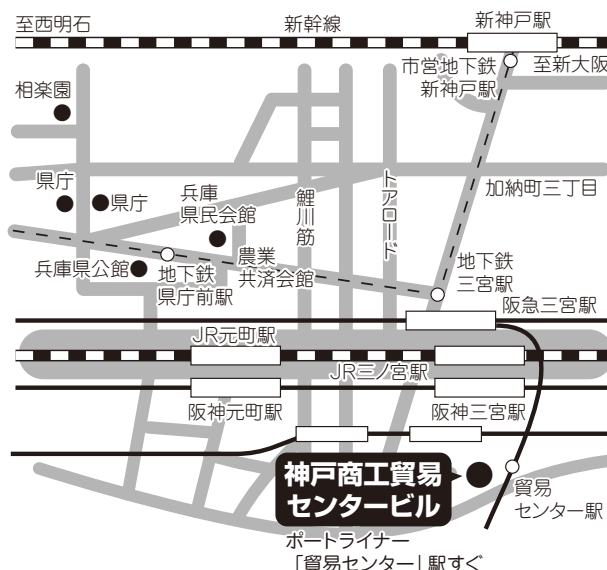
〒651-0083

兵庫県神戸市中央区浜辺通5丁目1-14

神戸商工貿易センタービル13階

電話 078-894-3207

FAX 078-849-3208



JF

JF 兵庫漁連

初!!「兵庫県産の魚を使った ラーメン教室」開催

2024年9月4日、JF 兵庫漁連 SEAT-CLUB では、公益財団法人 ひょうご豊かな海づくり協会 但馬栽培漁業センター 主査 瀬戸口英樹氏を講師に迎え、初めての「兵庫県産の魚を使ったラーメン教室」を開催しました。

講師の瀬戸口氏は、NHK「激突めしあがれ」～自作ラーメンの極み～「アマチュアラーメン対決」で全国制覇した経験がある実力派で、今回は兵庫県産の鯛を使った「焼鯛ラーメン」のほか、鯛のほぐし身ご飯と鯛のカルパッチョを作りました。

ラーメンのチャーシューは前日に7時間かけて仕込み、麺は瀬戸口氏が自ら製麺したこだわりの一杯で、参加者からはたくさんの美味しいという声が上がリ、大盛況のうちに終了しました。

また、参加者から次はいつ開催するのかというたくさんのお問い合わせがありました。

同教室は毎月ではありませんが定期的に開催する予定ですので、参加してみたいという方は SEAT-CLUB のホームページをご確認ください。

SEAT-CLUB では、今後もこのような兵庫の魚のおいしさや、楽しさを消費者へPR し魚食文化が継承され兵庫の魚の消費を拡大していく取り組みを企画して行きます。

JF や系統の皆様もお気軽にご参加ください。

また、講師をしていただける方も募集しておりますので、我こそはという方は是非 SEAT-CLUB までご一報くださいますようお願いいたします。



JA

JA ハリマ

宍粟市の農業を りんどうで彩る

宍粟市の前田敬太さんは、幼少期から植物に興味があり、農業大学校に進学しました。卒業後は JA ハリマに就職し、営農指導員として多品目を担当。自身のアドバイスが生産者の役に立つことにやりがいを感じる中で、次第に自分も農業に挑戦したいという思いが芽生え、2年前に就農しました。

就農にあたり、学生時代に専攻していた花きの中から、鮮やかな青色が魅力的で強く記憶に残っていたりんどうの栽培を始めました。前田さんはりんどうが特産品となるよう、収穫量の安定化を目指して、栽培管理に力を入れています。

りんどうは、他の切り花と比較して茎が細く、高さ1m以上に成長するため、倒れやすい傾向があります。そこで、茎を固定し、花の生育を助けるフラワーネットをりんどうの高さに合わせて3段重ねて設置し、倒伏を防いでいます。また、高温に弱いことから、全ての畝に白色のマルチを張り、地温が上がらないよう工夫を施しています。JA ハリマ経済部営農購買課営農経済センター石原聖也さんは「前田さんは、りんどう栽培を将来的には宍粟市内の生産者に広めていきたいと考えており、栽培方法の確立を目指しています」と話します。

前田さんは、生け花から慶事弔事にも使えるりんどうが宍粟市の特産品として定着するよう、今後も収穫量の安定化を図るとともに、青色以外の栽培にも挑戦し、多様な消費者のニーズに応えたいと意気込みます。





消費生活講座のご案内

たのしく学ぶ「食と健康」

参加
無料

「食」と「健康」の最新情報について、人気の専門家から楽しく学びませんか。

11

20(水)

14:00~15:30

見逃し配信

11/20(水) 17時
~11/24(日) 24時



(一社) FOOCOM代表

森田 満樹 氏

オンライン出演

正しく知ろう食品表示！

～食品のかしこい選び方～

栄養成分表示や健康食品の表示は時代に応じて見直されています。正しく読み取り、食品の安全や健康との関係について考えましょう。

講師プロフィール：東京海洋大学非常勤講師。消費者が冷静に食の問題に対処できる社会を自分たちの手で作っていききたいとFOOCOMを設立。近著は「新しい食品表示がわかる本」。



【申込サイト】

12

20(金)

14:00~15:30

見逃し配信

12/20(金) 17時
~12/23(月) 24時



神戸大学大学院農学研究科

准教授

山下 陽子 氏

講師来所

発酵食品と健康！

～からだにやさしい食事術～

麹をはじめとする発酵食品などの科学的エビデンスに基づいた情報を学び、食生活を考えましょう。

講師プロフィール：専門はポリフェノールなどの健康効果を解明する食品の機能性研究。食文化への啓蒙を目的とした食育活動などを実践。



【申込サイト】

対 象 兵庫県在住・在勤・在学の方

申込方法

会場参加（兵庫県消費生活総合センターへの来所） 先着30名 ←当日のみ

電話でお申し込みください。→ ☎ 078-302-4001（平日10時~17時）

オンライン参加（Zoomウェビナーでの視聴） 先着200名 ←「見逃し配信」をご視聴の方もお申し込みが必要

- ① 申込サイトからお申し込みください。
上記二次元コードを読み込んでいただくと申込みサイトに繋がります。
- ② Zoomウェビナー招待メールが届きます。当日、参加リンク部分をクリックしてご参加ください。
・申込後、数時間たっても招待メールが届かない場合は、下記までお電話でお問い合わせください。
・いただきました個人情報は、当講座の運営管理にのみ使用いたします。

（お問合せ）

〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-2（ポートライナー中公園駅下車 徒歩2分）
兵庫県消費生活総合センター 消費生活情報プラザ TEL:078-302-4001(平日10時~17時)



適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。
やっと外が気持ちいい季節になってきましたね。自然の中でゆっくりしてみたいと思う気持ちばかりで、日々、仕事しています。

さて、先日、消費者庁が「ウェブサイト上は適正かつ低額な料金のように表示しているが実際には高額な料金を請求するゴキブリ駆除業者に関する注意喚起」を発表しました。この業者は、ウェブサイト上で「関東エリア 最安レベルに挑戦！ 追加料金一切なし！ 税込550円～」などと宣伝していたようですが、実際に依頼すると「ゴキブリの卵があった」「出入りできるすき間がある」など気持ち悪さと不安をおおる説明をして、10万円から20万円ほどの作業料金を請求していたということです。関東エリアということで、関西には馴染みがないかもしれませんが、関西にも同様の被害はあります。

もし、このような業者に害虫駆除を依頼して、高額な費用の見積りや請求を受けた場合、クーリング・オフできる可能性があります。クーリング・オフをするにしても、どこの業者に依頼したのか、いくら支払ったのかなど、なるべく資料を持っておいだ方がよいです。慌ててしまって、なかなか、資料まで頭がいけないかもしれませんが、チラシや名刺、見積書や請求書をもっておいで、「188」に相談してみましよう。

それにしても、ゴキブリが家に現れて、業者を呼ぶことがこんなにたくさんあるのだなあと、ちょっと驚きました。

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com



